

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕
入
れ
動
向

東京
(外材問屋)
・欧州材はコストアップ、販売価格には反映されず。
・全体的に入荷減が予想される。価格は上昇、強い。
(中国・南洋材問屋)
・ラワン材は原木が少なく入荷が少ない。
・今月は久し振りに入荷が多かった。
・産地は本格的な雨季入りで原木少なく高騰。
(広葉樹問屋)
・為替の影響が少ない国産広葉樹への樹種の変更を目指すも、製品によりグレードの適・不適があり難しいところだ。
(国産材問屋)
・良材は積極的に仕入している。
・90 角の仕入が荷物が少ない。
・製材所の手持丸太が少なく一部の商品に納期がかかる。
(仲買・小売)
・ツガ造作用無地材の仕入を増やす予定。
・とにかく動きが悪いので仕入を少なくしたい。
・国産材、外材とも仕入は横ばい。
・仕事始めが遅く動きがない。

大阪
(仲買・小売)
・流通在庫品不足につき商品確保のため外材仕入れは増加。

東海
(仲買・小売)
・ヒノキ土台、柱入荷不足と年始の休みもあり、やや入荷減。

販
売
動
向

東京
(外材問屋)
・年始・年始の荷動きは悪い。
(中国・南洋材問屋)
・造作材の荷動き低調。デッキ材は積雪があり工事が遅れている。
・年末・年始引き合いが少ない。
・市中小売は依然として低迷。大手との差が広がる一方。
(国産材問屋)
・供給が細っていることもあり、業者同士の相見積りが増えている。
・90 角の動きが良い出だし。造作材の動きは良い。
・動きが良く、いいスタートができた。
(仲買・小売)
・1 月は昨年の残り仕事を中心。3 月は新築があるが、2 月は不透明。
・国産材の動きは現状では変化なし。外材の一等材、役物に少し動きあり。ツガ無地材の梱包直送売が増えそう
だ。
・1 月～2 月は稼働日数少なく、販売は期待できない。
・アカマツタルキを中心にやや増加している。
・年が明けて間もないので値の動きはないようだが、合板はまだ上げ調子ようだ。
・仕事始めが遅く動きがない。

大阪
(仲買・小売)
・需要期のため外材は販売増加。
・新年が始まったばかりなので動きが悪い。先を見てもあまり期待できない。プレカット工場は忙しいと聞く。
・RW の梁・桁、EW は納期がかかる。

東海
(仲買・小売)
・春まで忙しさが続くだろう。
・2 月分の受注がやや減少。

販売動向	
在庫動向	<p>東京</p> <p>(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷動きの悪さからか、在庫は少々増。 <p>(中国・南洋材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入荷が少なく、サイズによっては欠品が目立つ。 ・特に変化はないが、一部の寸法で欠品が出はじめている。 <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合板は、輸入も国産も供給が少なく不安定。このため在庫を多めにしている。 ・通常在庫ではあるが、その在庫回転数が早まりそうだ。 ・少しは動かないと困る。 ・スギ胴縁、貫が先月仕入れた分やや増加している。 ・年明け、年度末に向けての工事はいくつか出てきている。4月以降の仕事に期待したい。 ・仕事始めが遅く動きがない。

〈価格動向〉	
スギ正角	<p>東京(問屋・仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スギ柱の価格が上昇している。売値も上げ。 ・価格変わらず。米ツガ→スギとはなかなか。 ・グリーン材、KD材とも保合。 <p>大阪</p> <p>(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スギ正角についてほとんど取扱いなし。
ヒノキ正角 土台角	<p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正角、土台角とも変わらず。 ・正角、土台角とも保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキは強いまま。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柱材、土台材の入荷薄く価格も上昇中。

米ツガ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品物少なく強い。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・90角は少なめ。防腐土台角は変わらず。割物(現地挽)は良材少ない。 ・正角、土台角、割物とも保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米ツガについてはほとんど取扱いなし。 ・ツガは値上げを飲まざるをえない。
米マツ平角	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この先も仕入れコストの上昇はやむを得ないか。販売は弱い。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジリ高気味。 ・保合。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・値上げ要請あり。 ・米マツはまだ上がる可能性も。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米マツ系が全般的に不足している。 ・中国木材の値上げ時期による。
北洋アカマツタルキ	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカマツ棧木現地挽き入荷減。単価の上昇には及ばない。 <p>東京(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・価格は変わらず、品質の低下が進んでいる。 ・変わらないが、良材少ない。 ・やや上昇して物も悪くなっている。 <p>東海(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1~2月に大きく上がった後は変化なし。 ・比較的安定。
WW・RW 集成材	<p>東京(外材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RWはコスト、仕入量ともに厳しい。販売は少し弱い。 ・WW柱は現状は安定。RW梁は1月より値上げ。 ・WW、RWとも変わらず。 ・WW、RWとも保合。 <p>東京(集成材問屋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとまった動きは皆目なし。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WW集成材は少し上がった。
合板	<p>東京(問屋・仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸入型桧合板は、相変わらず2×6サイズが品薄。 ・ラワン合板入荷薄、価格も続伸中。針葉樹合板はやや値上りも大きく不足感はない。 ・輸入合板は入荷少なく、特に並ベニヤの値上がりが目立つ。針葉樹構造用合板は、まだ少なめのため少しづつだが強い。 ・輸入合板は総じて上げ。国産は物により欠品が出ている。今後は価格も上がってきそうだ。 ・輸入合板は年明けても強いのは。針葉樹構造用は変わらず。 ・型桧用合板も上がっているが、そろそろ落ち着きそうだ。 <p>大阪(仲買・小売)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹合板の値段は横ばいで入荷している。品物も順調に入荷している。 ・薄物・厚物ともスポットながら入荷あり。 ・1,000円を突破した後落ち着いている。